

発行所  
**石川県保険医協会**  
 〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号  
 太陽生命金沢ビル6階  
 ☎(076) 222-5373 番 FAX (076) 231-5156 番  
 編集部E-mail; iskw\_sugino@doc-net.or.jp  
 発行人 井沢宏夫  
 印刷所 ソノダ印刷株式会社  
 購読料 1年間 5,000円 (〒共)  
 (\*本紙の購読料は会費に含まれます)

# 石川保険医新聞

## 主な記事

- 2面 IPPNW世界大会
- 3面 新シリーズ/The歯科衛生士
- 4面 保険審査通信
- 5面 おサル先生の在宅医療入門④
- 6面 新シリーズ/介護保険  
内灘町の年金差し押さえ事件
- 7面 ベトナムの子どもに乳首を

今月の会員数/998人(医科721人・歯科277人)



講師の森 充弘氏

九月二十八日(火)午後七時半から都ホテルにおいて、医療安全研修会が開かれた。今回、四十年以上医事紛争に取り組んできた京都府保険医協会医療安全対策室事務局の森充弘氏をお招きし、実際に対応してきた事例に基づき、医事紛争における実際の対応の仕方、注意事項について詳細にお話ししていただいた。平日にもかかわらず医師、歯科医師三十人近くが参加していた。

一九九五年から一九九九年の医療事故訴訟の動向を見ると、新規受け付けは四百三十四件、五百八十一件、五百九十五件、六百二十九件、六百三十八件と毎年増加している。京都においても医事紛争は十年前の四十

件台から昨年の百三件と二倍強増加している。今後とも医療事故、医事紛争も増加傾向にある。

医療事故とは、「診療の過程で患者に意外な(患者



真剣な質疑が続いた医療安全研修会

が覚悟していない)結果が発生した「同意」の意図である。医学には限界があり、まだ解明されていないこと、人間には個人差があり、ある検査や治療法がすべての患者さんにとって適切とは限らない。医療の不確実性や医療の高度化に伴う危険が医療

## 患者の権利を守るため 説明に基づいた「同意」を

研修会 医事紛争予防の心得

理事 小島 登 (内灘町・歯科)

「説明と同意」ではなく、「同意するための説明」「説明に基づいた同意」であり、本質は「同意」である。患者さん自身が判断できるようにするため、話す時に事実と意見をきちっと使い分け、患者に不利なこと・不利益なことを伝えることが重要になる。

細心の注意で医療事故を少なくするとともに、ミスをしたときの初動が大事に

「事例でみる医事紛争予防の心得」や「医療安全シンポジウム」(下)を参考にして

医療行為の結果のみで医療事故と判断せず、その経過が大切である。日ご

るからカルテに医療行為の経過(診断・適応・手技・説明・事後処置の確認の五点)を記載しておくことが重要である。また、小さな事故やニアミスの分析・検討は将来の重大事故を防止するための大きな教訓になる。

京都府保険医協会発行の『事例でみる医事紛争予防の心得』や『医療安全シンポジウム』(下)を参考にして

### 「医療電算化の光と影」講演会 医療電算化の現状と課題

## 医療のIT化は時代の流れというけれど

#### 〈ORCAについて〉

そもそも日本医師会のORCA開発の目的はORCAの開発は今、何処まで進んだのか  
 ORCAを導入する時のコストは  
 ORCAのサポート体制はどうか  
 既存のレセコンからORCAにうまく切替できるのか  
 日本医師会の執行部が変わってORCAの支援体制に変更があるのか

#### 〈レセプトの電算処理システムについて〉

レセプトの電子媒体での提出は、医療機関にとってほんとにメリットがあるのか  
 提出されたデータが審査・支払以外にいろいろ利用されるのか  
 将来の電子的な審査につながるのか

#### 〈電子カルテについて〉

電子カルテはたくさん販売されているようだが使いやすいのはどれか  
 電子カルテをうまく使いこなすコツは  
 ずっと今まで紙のカルテを使っていたが、電子カルテにうまく切替できるのか  
 エコーやレントゲンフィルム、スケッチなども電子的な保存ができるのか  
 ORCAとうまく連動できるのか

こういった医療の電算化についての疑問や不安を、メーカーや行政、審査支払機関の立場でなくあくまでユーザーサイドに立った視点で解説していただきます。特に今回は、全国的に見てもこの分野のエキスパートであり、きわめてユニークな組み合わせの、お二人の開業医師を講師にお迎えして開催することとなりました。ぜひこの機会をお見逃しなく。なお開催にあたり、あらかじめ講師への質問や講演内容についての要望がありましたら保険医協会までお知らせ下さい。

開催日 10月24日(日)

開催時間 10時~12時半

場所 金沢都ホテル 5階

参加対象 会員及びスタッフ

講師 本田孝也先生

小森 貴先生

長崎県保険医協会理事・保団連情報通信ネットワーク部員

石川県医師会理事・日医IT問題検討委員会委員

お申込みは、  
 保険医協会まで

TEL (076) 222-5373 FAX (076) 231-5156

(左)『医療安全シンポジウム』500円  
 (右)『医事紛争予防の心得』1,000円

いずれも京都府保険医協会発行

## 医心凡語

▼白骨温泉に始まる温泉騒動は、一向に収まりがつかない。温泉の定義も絡んで、全国至る所で温泉の真贋(しんが)論争がまみれ、当事者にしてみれば死活問題であるには違いないが、温泉愛好者としては騒がどこか滑稽に見えて仕方がない▼温泉と言え、久しぶりに飛騨路を訪ねた。スキがもう穂を連ね、早い秋の訪れを知らせる。露天風呂から立ち上る湯煙、虫の音、そして降り注ぐ星々。この中にあると、ちまたの温泉論争などどうでもよくなってくる。そして「癒しと安らぎ」という素朴な原点が議論からすっぽり抜け落ちていくことに気づく▼議論が進むと原点が見失われていくのは世の常であるらしい。規制改革会議が医療に求めるものは、国民本位の効率的サービスの提供だった。ところがいつの間にか「国民本位」が抜け落ちていく。残ったのは効率的サービス、つまり医療費の圧縮だけである▼小泉首相お声掛かりの「混合診療解禁」。乳癌手術後の乳房再建も対象の一つに挙がる。患者の価値観に左右される診療行為だからというの理由である。乳房切除という耐え難い悲しみを背負う女性に「乳房再建は患者の価値観だ」と言い放つ。人の痛みや悲しみを理解しないところで、何を議論しようとして、それは改革の名に値しない。



# 核戦争防止国際医師会議 (I P P N W)

## 世界の安全は核廃絶に尽きる

会長 井沢 宏夫 (金沢市・内科)

第十六回世界大会は、北京医科大学で九月十七日より三日間開催され参加した。

北京は好天で乾燥し、日中は暑く、夕方は「涼快」であった。紅葉には未だ間があった。

大会は五十六カ国三百五十人ほどの出席で、英語で進行し同時通訳のいない分科会へ参加すると、ヒアリングレベルの低さを痛感した。

もとより初めての参加であり、大会の報告ができるはずもなく、出席した印象にすぎないが・・・。

I P P N Wは、冷戦の真核拡散が広がっている。ロシアの終結後、かえって核拡散が広がっている。ロシアの終結後、かえって核拡散が広がっている。



大会会場になった北京大学 (基礎医学部) の構内に立つ井沢宏夫会長

シア領内での核管理がずさんなためプルトニウムや高濃縮ウランなどが盗み出され、闇市場で非合法に売買されている (具体的に数字をあげて各国で紛失した放射性物質の量が示された)。

また、核不拡散条約 (NPT) など種々の国際的約束が反故にされつつあり、核の国際管理のタガがゆるみ、核物質が国際的テロリストの手に渡りやすい状況になっている。さらにアメリカは九一一事件を「国際犯罪」として国際社会 (国連) に依存した安全保障に求めず、アメリカ単独の復讐戦争としてアフガンやイラクと戦うことにより、一層テロリスト集団を拡大、勢いづかせていて、核テロの危険性すらはらんでいる。

秋葉広島市長の講演は、世界平和都市宣言六十一カ都市と共に活動し、若い世代への原爆に対する平和教育を進展させること。世界の安全保障は核兵器の廃絶に尽きると話し、講演直後には会場の聴衆全員が立ち上がって拍手 (standing ovation) が鳴り止まず、「被爆地・広島」への世界の医師たちの熱い思いが感じられた。

さらに、講演会終了後には、演壇から会場への袖階段の下まで「広島市長と一言交わりたい、握手したい」



大会運営にあたった北京大学医学部の女子学生と (左が白崎良明先生、右が原和人先生で、右から2人目は日本人留学生)

外国人医師たちの行列ができた。いささか感動的だった。勢の医師の関心を引いた。

## 『はだしのゲン』に関心が寄せられて

反核医師の会世話人 白崎 良明 (金沢市・内科)

このたびのI P P N W世界大会全体会議の詳細な報告は、井沢会長がされている。私は参加したワークショップ、シンポジウムを中心に報告する。

一、ワークショップ「核の危機に対する市民意識をどう高めるか」で発言

前日に司会者に発言を申し込み、幸いにも当日、演者の一人として発言を許された。

被爆者が小中学生に被爆体験を語ることの支援、漫画「はだしのゲン」全集や広島・長崎の原爆被害の写真集などを平和教育の教材



秋葉広島市長 (右) と歓談する白崎 (中央)、原和人先生

「折り鶴コンサート」で青年のメッセージとともに「平和の種」として参加者に渡された折り鶴 (寿鶴) を青年たちから預かり、いろんな機会にそのエピソードとともに大会参加者に手渡したが、すべての人が「とても美しい」と感嘆して持ち帰った。

カナダ、イギリスの演者は平和教育の内容と評価について提起し、インドの演者は医師、医学生や中高生への平和教育の実践について報告した。ネパールの演者は一九八六年にPSR (Physicians for social responsibility) を結成し、それ以来、毎年八月六日に折り鶴デーを企画し、原爆被害の実相を広めていると報告した。

インドの演者から、活動の写真集をもらったり、ネパールから来年の折り鶴デーにぜひ、どなたか来て欲しいと依頼を受けたり、楽しく交流することができた。二、「はだしのゲン」英語版の紹介

金沢の浅妻南海江さんが主宰する「プロジェクト・はだしのゲン」は被爆者である作者自身が自分の体験をもとに書いたもので日本の子どもたちの間ではとても愛読されている。被爆の実相を理解するための平和教育の教材としても有用でハリ・ポッターシリーズのように世界中で愛読されるよう望むと紹介した。

### 囲碁解答

黒1から3が好手で白4には以下黒1まで黒勝ち。白2で5は黒1白4黒7白9黒イ白6黒ロでオイオトシです。黒3で8は白4黒6白5でコウになり失敗です。

(問題は8面にあります)

### 将棋解答

3三銀、同玉、1五角、2三玉、2四飛、3三玉、1四飛、2四歩、1三飛成、4二玉、4三角成、3一玉、2一とまで十三手詰め。

〈解説〉4三飛は5二玉、5三銀6一玉以下詰みません。また4三銀は打った銀がじゃまになり詰め。3三銀と捨ててから1五角が好手順で、2四香なら4三飛、2二玉、1二角成以下下の早詰め。2三玉に2四飛から1四飛と活用し、1三飛成以下は追いつめになります。

(問題は8面にあります)

「折鶴デー」を企画し、原爆被害の実相を広めていると報告した。インドの演者から、活動の写真集をもらったり、ネパールから来年の折り鶴デーにぜひ、どなたか来て欲しいと依頼を受けたり、楽しく交流することができた。二、「はだしのゲン」英語版の紹介

大会運営には北京大学の医学者が多数、ボランティアとして参加していたが、なかには熊本出身の日本人医学生がいた。臨床医学部三百人中、一割が外国人、その半数が日本人という。全寮制で学費も安く、楽しく学んでいるようだった。



保団連第十九回医療研究集会

健康と環境をテーマに 全国から八百三十人参加

岩瀬 俊郎 (金沢市・内科)

九月十八日(土)・十九日(日)の両日、三重県四日市市文化会館で、保団連第十九回医療研究集会が開かれました。

今集会のテーマは「健康と環境」で、全国から八百三十人が参加しました。

まず、保団連の室生昇会長のあいさつによって、現在の医療研究集会の起源を知ることができました。

害裁判が行われたときに保団連として、一九七六年に公害対策部を作り、それが一九八六年からはじまる医療研究集会につながっていくという話を聞きました。

記念講演は、今回のテーマにふさわしいものでした。東京医科大学の藤田紘一郎先生による「環境とからだ」の講演は、なぜ増えたか」という演題で、講演の趣旨は、寄生虫がアレルギーの発現抑制に何らかの関与をしているのではないかと、これを毎年インドネシアに行き、「汚れた川」で泳いでいる子どもにアレルギーが

無いたことを観察する中でひらめいたこととです。その結果、分子量二万の物質を発見し、一回でねずみのアトピーを治す成果を挙げたが、製品には到らなかったこととです。

悪性腫瘍が増えたため、体内のバランスを崩した結果起きるとのことでした。さらに発展させて、現代人は清潔志向が強いが、体の中にある細菌が体の皮膚と共存していることを忘れていたのではないかと警告した。感染の分野では、このことは徐々に認識されるようになってきたが、改めて学ぶことが多い講演でした。こうした地域において、伝染病が蔓延するとたくさんの子どもの命が死亡している事実もあることをどのように考えたか、質問時間があったのですが、質問時間が無くて残念でした。

私は「自己負担の決算」というテーマで発表しました。自己負担を合理的に説明する理由が変遷していること、現在の公平の原則は、市場原理のモデルの修正というモデルから発想されたものであること、今後は、供給側のコントロール、さらには、公的医療保険の枠組みを限定する、さらには、消費税の導入というやり方

フォーカシング講演会のご案内

フォーカシング(Focusing)とは、からだの知恵に触れ、生活に前向きな変化をもたらす、やさしくて力強い技法です。シカゴ大学教授ユージン・ジェンドリンの心理療法の研究によって生み出され、心理療法や自己理解などに活用されています。北陸では貴重な講座が2日間連続で開催されます。この機会をどうぞ活用ください。

- テーマ/セルフヘルプ入門 ~フォーカシングワークショップ~
●日時/11月27日(土)9時30分受付開始、10時~16時
●講師/大澤美枝子さん(臨床心理士、フォーカシングプロジェクト代表)
●場所/石川県青少年総合研修センター
●参加費/無料 ●定員/30人
●主催/石川県青少年総合研修センター
●共催/自分をみつめるママの会Snigel m.(スニゲルママ)
●後援/石川県教育委員会
●協力/北陸フォーカシング学習会FIT(フィット)
●その他/会場での宿泊も可能です(食事込み4,500円程度、要予約)

■問い合わせ/申し込み先
石川県青少年総合研修センター(金沢市常盤町212-1)
Tel.076-252-2540 FAX076-252-2488
Mail:seisoken@pref.ishikawa.jp
http://www.pref.ishikawa.jp/seisoken/

※翌日28日(日)にも講座が続きます。ぜひあわせてご参加ください。(講師・時刻・会場は同じ。参加費9,000円 定員20人程度 28日のみ参加も可能)

主催・問い合わせ・申込み
スニゲルママ福多 Tel.076-280-1819
Mail:snigel\_m@ybb.ne.jp

北陸フォーカシング学習会FITについても、福多までお問合せください

北谷クリニック 6周年記念講演会

聴いて元気が出る講演会

- テーマ 「技術より心を伝える国際医療協力」
●講師 岡松 孝男氏
芳野病院院長(岡山県)(元昭和大学教授)
●司会 梶本 照穂氏
金沢医科大学名誉教授(元広島国際大学学長)
●とき 2004年10月23日(土) 午後3時から
●ところ かほく市高松産業文化センター 多目的ホール
(中央通り沿い:076-281-3176)
●参加費 無料

■主催/北谷クリニック(076-281-8801) ...お問い合わせは北谷クリニックまでどうぞ...

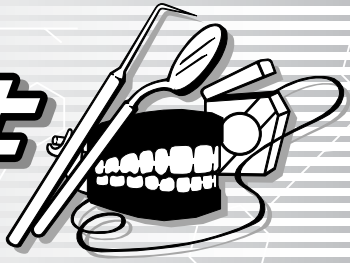
タイのカンボジア難民キャンプをはじめ、エジプトのカイロ小児病院への技術援助など、四半世紀にわたり国際医療協力で携わってきた医師が、数々のエピソードをお話して国際協力における人の心のふれあいの大切さを語る。

【講師の横顔】
昭和大学医学部における小児外科の創始者。新生児の手術では、我が国固有の実績を誇り、第31回日本新生児学会会頭も務める。大学における教育・研究の合間を縫って海外での医療協力活動を展開。渡航歴は100回以上に及ぶ。
高校時代の友人かまやつひろしさん(歌手)とは、いまでも行き来する仲。
東京都出身。

The (5回シリーズ) 歯科衛生士

宮越 倫子

(谷内科歯科クリニック勤務
その他複数の歯科医院の契約歯科衛生士)



その① 往診にかかわって

気がつくとな人生の半分以上の年月を歯科衛生士として、日々いろいろな刺激の中で仕事をしてきたこととなります。

20歳代前半は診療所に勤務し、アシスタントとスクレーピング程度のワンパターンで日々が過ぎました。育児のため2年ほど休職したあと復帰するのですが、それからは毎日が刺激的でした。特に、健康センターの仕事を手伝わせていただくようになってからは、それまでも増して意識の変化が必要となり、母子保健から乳幼児保健・成人歯科保健に関係すること等などについて、本を読み、研修会に参加し、学生時代には考えられないくらい積極的に研鑽したつもりです。人に指導することの大変さを知ったわけです。

その姿を評価して下さったのか、ある勉強会の歯科医から施設の口腔ケアを依頼されました。このことも私にとっては新しいチャレンジで刺激的でした。月に4~6回程度の訪問を4年ほど続けていますが、テキストには載っていないような、現場で創造的に対応せざるを得ないケ

ースなどに会うと多少の戸惑いもありますが、何せ新しい領域ですからいろんな職種の方と検討したり、自ら開拓したりして、解決する喜びも経験できます。指導してくれる歯科医師やその他多くの介護関係者の援助を得て、必要な知識や技術を今までに増して身につけようと努力しているつもりです。

5年後か10年後には肩たたきの日が来るとは思いますが、それまでは自己研鑽を積み、輝いていた、できれば私の経験を少しでも後に続く歯科衛生士などに伝えたいなどと、密かに思っています。

推薦者のコメント

前向きな姿勢で活動の場を広げ

平田米里 (野々市町・歯科)

歯科診療も時代とともに少しずつ、また時には劇的に変化しているわけで、数年間とは言え休職すると、復帰したとき(それも異なる医院)に相当のギャップを感じる場合があります。彼女は育児をしながらも懸命にそれらを克服したわけです。

彼女の活動を評価するときには忘れてはならないもう一つの点は、活動の場が診療所の中だけに留まっていなかったことにあります。介護の場、保健衛生活動・啓蒙の場など、歯科診療所の外でいろんな職種の人と交流する場に立つことは、ある意味、歯科の代表として活躍することでもあり、プレッシャーにも感じたりするのですが、それ以上に『社会から必要とされる新しい領域に踏み込み、問題を解決するという刺激的な場、社会から感謝されるやりがいのある場』として捉えられる『前向きな姿勢』があったと評価できます。



# 『保険審査通信』に寄せられた相談事例

## <第198例> 高血圧や狭心症の患者へのハーフジゴキシンの 適応外の返戻について

### <その1>

- 1. 保険者 国民健康保険・金沢市
- 2. 年齢 82歳 女性
- 3. 診療月 平成16年7月
- 4. 過誤調整連絡書の発行月：平成16年8月
- 5. 病名・診療開始月
  - (1) 高血圧症 (主) 平成5年2月19日
  - (2) 胃炎 (主) 平成6年10月26日
  - (3) 狭心症 平成4年12月12日
  - (4) 高脂血症 平成8年1月8日
  - (5) うつ状態 平成11年5月28日
  - (6) 腰痛症 平成14年5月7日
  - (7) 慢性膵炎 平成15年3月4日
  - (8) アレルギー性鼻炎 平成16年6月22日
- 6. 該当月の診療実日数：3日

### <主治医の意見>

ハーフジゴキシンの適応外で返戻された。7月27日から8月9日まで肺炎で北陸病院に入院。出歩くとふらつく。8月23日夜中に左前胸部が痛んだ。出歩くとふらつく。両下腿、食欲・睡眠不良。暑くてものくるしい。

### <その2>

- 1. 保険者 国民健康保険・金沢市
- 2. 年齢 79歳 女性

- 3. 診療月 平成16年7月
- 4. 過誤調整連絡書の発行月：平成16年8月
- 5. 病名・診療開始月
  - (1) 狭心症 (主) 平成16年7月24日
  - (2) 神経症 平成16年7月24日
- 6. 該当月の診療実日数：2日

### <主治医の意見>

ハーフジゴキシンの適応外で返戻になったものです。睡眠・食欲不振、心悸亢進、左前下胸痛、ECG、反時計回転、低蛋白血症、その他血液検査の所見なし。

どうして適応外か、わかりませんし、どうしたら保険が通るのでしょうか？

### <保険医協会のコメント>

第198例は、高血圧症や狭心症の病名があるのにジゴキシンの適応外として返戻されたという事例です。投与されたハーフジゴキシンの薬事法承認事項を見ますと、今回の事例に関するところでは『次の疾患に基づくうっ血性心不全』として、先天性心疾患、弁膜疾患、高血圧症、虚血性心疾患（心筋梗塞、狭心症など）肺性心・・・など』となっています。

この文面を、レセプトの傷病名に翻訳すると、「うっ血性心不全（高血圧症）」あるいは、「うっ血性心不全（狭心症）」ということになります。もちろん、「うっ血性心不全」と高血圧症や狭心症が並列に並んでもかまいませんが「うっ血性心不全」という傷病名を省くことはできません。

高血圧や狭心症から心不全になることはいくらでもあることでちょっと考えれば分かることですが、書類審査上、このような病名を付けて欲しいという審査機関からのサインなのかもしれません。レセプト病名の付け方も窮屈になった感じで、もう少し柔軟な対応をして欲しい気がしますこれが最近のトレンドなのでしょうか。



火打山にて

かみさんと学生結婚して、今年ではや二十年がたとうとしている。うちには四人の男の子がいて、幼いころから山に連れ出していたが、かみさんだけはそういうわけか山に連れて行ったことは一度もなかった。ずっと子育てに忙しかったことも一因だが、僕が実践してきたような厳しい山行

はとてでもないが女性には無理だと思つてい

た。また、無理に誘つて

怪我でもされたら大変だ

も思つた。

し、自分から本当に山を

かみさん

始めたいと思わない限

の初挑戦

は、五箇山

の山形山で

あつた。標

高差で千メ

ートルを超

すなかな

か

初心者には

きつい山で

あつたが、

意外にあつ

さり登り切つて無事下山

という予想よりも早い行

程であつた。やればでき

る、鬼の目にも涙であつ

た。

かみさんは今年から山

を始めた超初心者であつ

たが、鬼コチの洗礼を

受け、何とかいっぱしの

登山者になつたようであ

る。山を始めてから体重

も三キロ減つたと喜んで

おり、なかなかこの試練

を享受しているかのよう

であつた。山は確かにつ

らいが、その先にすばら

しい景色や高山植物が歓

待してくれる。それにも

まして自然の中で思いつ

きり汗をかくことのすば

らしさを知つたようであ

る。

僕自身、十一月から六

月は山スキーでわが道を

突つ走つていけることもあ

り、オフシーズンくらい

は罪滅ぼしをするのも仕

方がないかと最近はおき

らめの境地に入つてい

## 早川ドクターの 山三昧



【第32話】 夫婦登山  
早川 康浩 (金沢市・内科)

かみさんと学生結婚して、今年ではや二十年がたとうとしている。うちには四人の男の子がいて、幼いころから山に連れ出していたが、かみさんだけはそういうわけか山に連れて行ったことは一度もなかった。ずっと子育てに忙しかったことも一因だが、僕が実践してきたような厳しい山行



大猫山にて





# おサル先生の 在宅医療入門

小川 滋彦 金沢市・内科

## 『ついに在宅NST!』の巻

この度、「金沢・在宅N  
ST研究会」を立ち上げ、  
九月八日にその第一回を開  
催させていただきました。  
以下は、その設立趣意書で  
す。

◇ NST (Nutrition sup-  
port team) は、「栄養支援  
チーム」のことで、近年、  
栄養管理をキーワードとし  
た多職種によるチーム医療  
が、病院医療の質を上げる  
ことが知られています。し  
かし、どんなに素晴らしい  
NSTの効果も上げたとし  
ても、昨今入院期間は短い  
わけですから、それが退院  
後に継続されなければ何の  
意味もありません。

一方、在宅で「胃ろう栄  
養」の患者さまをみており  
ますと、決められた栄養が  
入ってまいりますので、栄  
養療法の効果が「端的」に  
感じられません。体重が増え  
る、褥瘡が良くなる、呼吸  
状態が良くなる、リハビリ  
テーションがすすみ、うま  
くいけば再び口から食べる  
ようになる方も少なくあり  
ません。まさに栄養療法が  
在宅医療においていかに大  
切であるかを如実に物語っ  
てくれます。

しかし、考えてみれば、  
脳卒中の仮性球麻痺や恒久  
な、この会はセミクロ

### 第6回 石川県保険医協会会員コンサート

## 協会30周年 記念コンサート

**とき** 2004年11月21日(日)  
■開場:午後3時半 / ■開演:午後4時 / (終演予定:午後6時半)

**ところ** 金沢読売会館 1階ホール  
(金沢市大手町5-30 電話:076-233-4570)  
※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

**入場料** 無料 (どなたでも参加できます)

**!** ただ今、出演者募集中!! (10月末日まで) **!**  
※詳しくは案内チラシをご覧ください。

### 金沢エルデの会 主催

#### 中川克子先生 講演会

## LD見の自立に 向けた支援

**日時** 2004年10月24日(日)  
13:00~15:00

**場所** 金沢市教育プラザ富樫 1号館

**参加費** 一般:2,000円

参加申込、問合せ先

**金沢エルデの会事務局**  
TEL:076-241-7342 (山口まで)  
E-mail:info@elde.kanazawa.st

が集まると思います。そし  
て、地域住民の「食・栄養」  
を守ることに、在宅医療を  
受ける人々の心身とともに  
豊かにし、さらに栄養障害  
を未然に防ぐことが基幹病  
院の治療効率を上げること  
になると思います。

### 石川県保険医協会・秋の文化企画

## 金沢城見学会と金沢料理

~金沢城のおもしろ話&  
石亭・こよみ御膳~

**講師** 浜岡伸也氏 (石川県立歴史博物館 学芸専門員)

**とき** 11月14日(日)  
●午前9時半(県立歴史博物館・集合)  
●午後1時半ごろ(石亭・解散) ●雨天決行

**ところ** 金沢城構内、石川県立歴史博物館  
およびその周辺の歴史散策  
※昼食は、講師を囲んで石亭「こよみ御膳」

**定員** 30人 (最低催行人数:10人)

**参加費** お一人 4,000円(昼食代)  
※各施設の入場料・見学代、保険料などは  
保険医協会が負担します。

**参加者** 会員・家族・スタッフ

**申込み** 案内チラシをご覧になり、  
11月8日(月)までに、お申し込みください。

主催 石川県保険医協会 / TEL 076 (222) 5373 FAX 076 (231) 5156

## 第6回 北陸PEG・ 在宅栄養研究会の ご案内

**期日** 2004年11月13日(土)  
15:00~18:00

**会場** 石川県地場産業振興センター  
大ホール  
金沢市鞍月2-1 (TEL 076-268-2010)

### 特別講演

「嚥下障害の機序と治療、  
リハビリテーション(仮題)」

藤島一郎先生  
(聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院  
リハビリテーションセンター長)

### 一般演題

経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)  
および在宅栄養法に関する演題

代表世話人: 金沢大学名誉教授 磨伊正義  
当番世話人: 藤が丘クリニック 藤岡照裕  
事務局: 小川医院 小川滋彦 (TEL076-261-8821)

### 国際高齢者年・石川INGOシンポジウム

## 高齢者の権利擁護と虐待の防止を考える

**とき** 2004年11月20日(土) 午後2時~午後4時30分

**ところ** 石川県教育会館 2階大会議室  
(金沢市香林坊・アトリオ裏 Tel:076-222-1241)

**参加費** 資料代 500円

■主催/国際高齢者年・石川INGO(運営委員長 井上英夫)  
■後援/金沢市、金沢市社会福祉協議会  
連絡先:石川県保険医協会 TEL(076)222-5373 FAX(076)231-5156



# 内灘町が国保税滞納者の年金を差し押さえ

全国保険医新聞9月25日号で紹介されたように、内灘町が国民健康保険税を滞納している住民に対し、老齢年金支給額の銀行預金残高(70,246円)を差し押さえた件につき、9月1日、石川県社会保険推進協議会(以下、県社保協)が内灘町に撤回を申し入れた。

その根拠は老齢年金支給額など「社会保険制度に基づく給付の差押禁止」(国税徴収法第77条)である。この申し入れを受けて、内灘町は、差し押さえた預金を9月6日に全額返金したと、県社保協に回答してきた。

この顛末について寺越博之県社保協事務局長に寄稿してもらった。(編集部)

## 内灘町における国保税滞納者に対する違法な滞納処分と私たちの運動

石川県社会保険推進協議会  
事務局長 寺越 博之

### 1. 事件の経過

#### (1) 相談経過

8月23日、民医連の病院の相談室にNさんが金沢健康友の会会員の紹介で尋ねてこられた。N氏は内灘町の県営住宅に住む68歳の一人暮らしの男性である。退職された2000年度の国保税(前年所得で計算するので高い)から滞納され、累積275,600円(滞納額202,800円、延滞金72,800円)となっていた。8月16日、年金支給額を引き落とそうと思ったら、残額がなく、家には内灘町から「差押え調書」が届けられていた。N氏の収入は年金がすべてであり月10万円強であった。内灘町は年金が振り込まれる普通預金残高すべてを差し押さえたのであった。N氏は既に水道・ガスはストップとなっていたが生活のための現金がなくなり困り果てて相談となった。当面、買い置きのお米が少しあるので塩をかけてくらすということだった。

#### (2) 自治体交渉の実施

私たちは内灘町がN氏に行った滞納処分が違法なものであることを明らかにして、内灘町に下記の要望書を提出し、「違法な滞納処分の撤回」を申し入れる交渉を行った。

内灘町町長 岩本秀雄 殿

2004年9月1日  
石川県社会保険推進協議会

### Nさんの国民健康保険税の滞納処分撤回の申し入れ 記

1. 滞納処分(普通預金残高全額差押え)を直ちに撤回すること。  
<その理由>

(1) 貴職が差し押さえたN氏の普通預金は老齢年金支給額であり、国税徴収法の第77条の差押禁止(制限)対象に規定しているものです。国税徴収法の第76、77条によると年金支給額のうち、憲法25条に基づいて健康で文化的な最低限度の生活を営む権利、すなわち生活保護支給額相当額(10万円)は差押え禁止対象となっています。

貴職は普通預金すべてを差し押え、通帳残高はゼロとしました。貴職は何を根拠にN氏の生存を脅かす滞納処分を強行したのでしょうか。それが地方自治体の行うことでしょうか。

2. すべての滞納処分を総点検し、同様の滞納処分があれば改善を行うこと。(後略)

#### (3) 交渉内容と結果

交渉には内灘町総務部長と税務課長が対応した。内灘町は自らが実施した滞納処分の違法性に気づいていなかった。税務課長は以前は住民課長であった。「住民課長時にN氏宅を訪問したが電気もつけずに暮らされていて大変なのだなあと感じていた」「水道が止まっていたことも知っていたが、差し押さえたことはやむを得なかった措置であった」と釈明した。「すんでしまったことは解除できないが生活がかかっていることでもあり、どうするか検討したい」と回答した。私たちは内灘町に「滞納処分の撤回の申し入れ」を行うと同時に、N氏の生活保護申請を行った。内灘町は9月6日にN氏宅を訪れ、差し押さえた普通預金70,246円を返金してきた。

### 2. 人権を守るアンテナをより高く、より広く。

内灘町は「N氏の事例は特別であり、他にこのような事例はございません」と回答しているが交渉経過から見ると信用することができません。今回は知人の紹介で民医連に相談にこられて解決ができましたが、恐らく違法な滞納処分などによって泣き寝入りをしている人々は私たちの想像を超えて存在しているのではないかと思います。そして、内灘町だけではなく、他の自治体でも同様な違法な行政処分を行っているのではないかと思います。

石川県では5つの地域社保協と一つの社保協準備会がありますが、そうした組織を基盤に人権を守るネットワークを広げることの緊急性と重要性を改めて今回の事例を通して痛感しています。

### 8月号記事の訂正

本紙8月号に掲載した「石川社会保険事務局に今年も開示請求」の記事のなかで集団的個別指導の選定に使う平均点数の解説に誤りがありましたので、以下のように訂正します。

今年5月27日に開かれた「平成16年度第1回石川選定委員会議事録」を再確認したところ、下記のようになっています。

「平均点数は、病院が入院分、診療所は外来分の社保分及び国保連合会の本人、家族を利用しています。ただし小児科は家族分、老人病院は老健分を利用しています」

つまり、診療所は社保の本人・家族外来分及び国保一般外来分のデータが使用されています。対象月は前年度4月～9月の6カ月間です。

## リレー連載 介護保険見直しをどう見るか

その①



### シリーズ開始にあたって

事務局長 神田 順一

二〇〇〇年四月から実施された介護保険制度は、同法附則第二条で、施行後五年を目処に制度全般にわたる見直しを行うことが規定されている。厚生労働大臣の諮問機関、社会保障審議会・介護保険部会では昨年五月から審議を開始して本年七月三十日に「介護保険制度見直しに関する意見」をとりまとめた。

#### ●制度見直しの主要点

介護保険部会がまとめた制度見直しの主要点は次の通り。

① 予防重視型システムへの転換  
要支援・要介護1などは介護度の低い人たちは家事援助やデイサービスなどの居宅系サービスの利用を制限し、筋力向上トレーニングなど「新・予防給付」を創設する。制度全体を「予防重視型システム」へと転換する。

② 施設給付の見直し  
施設給付を「介護」に要する費用に重点化する。施設入所者の居住費、食費は給付外とする。通所系サービスや短期入所の食費等を給付外とする。給付率の引下げ(一割の利用者負担↓二、三割)は現時点では慎重論。

③ 地域密着型サービスの創設  
従来からの全国共通の「一般的なサービス」と区分して、小規模・多機能型、地域夜間対応型、地域見守り型、小規模居住系サービスなど圏域限定で利用する「地域密着型サービス」を創設する。地域密着型サービスについては市町村長に事業者の指定権限を与えることで保険者機能の強化を図る。

④ ケアマネジメントの質の向上  
ケアマネジメントについては、「在宅と施設、医療と介護の連携の評価」「ケアマネジャー一人当たりの担当件数の見直し」「ケアマネジャーの独立性の重視」を図る。ケアマネジャーの現任者研修を義務化し、「資格更新制」を導入する。事業者にも「指定更新制」を導入し、二重指定制とする。

⑤ 被保険者・受給者範囲の見直し  
被保険者の対象年齢の所々に「医療と介護の連携」先の介護保険部会報告書では、介護保険は社会保障改革の「フロントランナー」としての役割を果たしてきたと評価、随

#### ●介護保険から医療保険への波及

二十歳以上への拡大、障害者支援費制度との統合については両論併記にとどめ継続審議とした。なお、「被保険者・受給者範囲の見直し」については九月二十一日以降、介護保険部会にて論議が再開されている。今後の制度見直しのスケジュールは、今秋に厚生労働省が試案を公表、年内には介護保険制度改革大綱を作成、二〇〇五年二月に法案を通常国会に提出、二〇〇六年四月からの介護保険法改正、介護報酬の改定の同時施行を目指している。従って、法案の国会提出までの数カ月が介護保険見直しの大きな山場となる。

本紙では「介護保険見直しをどうみるか」と題して、『福祉マップ』編集委員会メンバーによりリレー連載する。制度見直しの主要点をめぐる最新情報と論点整理のうえ、医療・福祉・介護の専門家それぞれ現場の実態にもとづく提言、誰もが安心して暮らせる介護保険制度の改善を求める議論と運動に役立つ問題提起を期待する。



# 福祉を支える人たち

その37

毎年、ベトナムに出向いて

## 知ったからには、放っておけない

### 口蓋裂用ほ乳瓶が必要で

金沢大学教育学部附属養護学校小学部主事  
臨床発達心理士 榎蔵千恵子

●連絡先●

金沢大学教育学部附属養護学校  
〒920-0933 金沢市東兼六町2-10  
TEL 076 (263) 5551

●ベトちゃん・ドクちゃん  
たちが世界のみんなに伝  
えること



ツーズー病院で病院職員として働くドクさんと筆者 (左)  
(2004年8月撮影)

二人のことをみなさんにご存知でしょうか。ベトナム戦争で大量に撒かれた枯葉剤、ベトちゃんドクちゃんは枯葉剤散布地域に暮らしていた両親から結合性双生児として生まれてきました。何度も生死をさまよいつながり奇跡的にその命を今にたっています。私は二人に出会ってもう十五年になります。初めて

会った時、彼らは十歳のかわいい男の子。分離手術の傷跡が生々しく、ガーゼ交換も痛々しいものでした。「ベトちゃん・ドクちゃん

の発達を願う会」(事務局 長 河原正美) が児童作家の松谷みよ子さんに二人のことを絵本にできないか呼びかけられ実現した取材旅行ツアーに参加したことが私とベトナムのご縁の始まりです。

以後毎年、夏が来るたびにツーズー病院へ行き、ベトを抱っこし、ドクとプロレスしたり、説教?してみるのです。

私たちに何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

この夏、障害児教育についてお話をさせていただく機会がありました。その時来ておられた若い先生に、ぜひうちの病院に来てほしい

●おっぱいが吸えない!  
口蓋裂の子どもたちに乳首を!

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。



ホーチミン市の子ども病院の職員たちと (中央が筆者)  
手には乳瓶を持って「お願いします」

この夏、障害児教育についてお話をさせていただく機会がありました。その時来ておられた若い先生に、ぜひうちの病院に来てほしい

●おっぱいが吸えない!  
口蓋裂の子どもたちに乳首を!

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

私たちが何を伝えているのでしょうか。私たちは何を受け止めればよいのでしょうか。イラクの惨禍にある子どもたちの悲鳴までもが聞こえてくる気がします。

### ■新刊紹介

## 『人生における成功者の定義と条件』

村上 龍 著



日本放送出版協会 発行  
1冊 1,575円(税込)

紹介者 小島 登 (内灘町・歯科)

『13歳のハローワーク』の著者が、5人のリーダーたちとの対談を通して、人生の成功者の新しい定義と条件を考える。それぞれの個性や人生観、教育観が面白い。

#### 【建築家 安藤忠雄】

お金はないけど、その町で自分しかできない仕事を持って生きている人と、お金は適当にあるけども、自分の代わりはいくらでもいると思って生きている人と、いったいどちらが幸せだろうか。

・・・客観的な評価とは無関係に、まず自分自身が納得できる生き方をしたい。仕事がこのうのいう以前に、まず生きることが面白くありたい。

#### 【科学者 利根川 進】

目標に向かって一生懸命努力しているときに人間はハッピーを感じる。その目標に到達しちゃうとハッピーじゃない。次の目標が必要になる。僕は10年

か15年ごとに研究する分野を変えている。そうすると新しく習うことがいっぱいある。習うことがあるということは目標があるということである。最先端の研究では、学業成績(過去に分かったことを分かったこと)とは関係ないことに気づいた。すなわち、どういう問題に目を付けるかが求められている。

#### 【社長・CEO カルロス・ゴーン】

違いを知って学ぶ、成長と同時に学び、成長することによって自らのアイデンティティーを維持し、強化する。常に適応するために変化しなければならない。変化を直視して、決して逃げないことである。不安があって当たり前、障壁は成長するチャンスだというふうなポジティブに考える。十分な準備をして、フォーカスを将来に向けていく。

#### 【大使・教授 猪口邦子】

自分にピッタリのものを見つけられた人、どれだけ努力しても飽きないし、努力そのものに喜びを見いだせる人。

#### 【プロ・スポーツ選手 中田英寿】

「自分は成功者だ」と思っている人はもう違う。悪いところを修正するのは時間がかかる。良いところを伸ばしていくほうが早い。良いところを伸ばすということは豊かな時代になったからこそ大切になった。一番弱いのは、自分が何をやって良いのか分からない人。

## ありのままの子育て

明石洋子さん、明石徹之さん 講演会

明石洋子さんは、自閉症の息子徹之さんの子育てを通じて、地域の中で前向きに生きてこられた、とても明るいお母さんです。徹之さんは現在31歳。川崎市の職員として元気に働いています。「光とともに」の光くんのお母さんが保育園の卒園式で「元気に働く大人になります」という希望を語られましたが、その言葉通りに「元気に働く自閉症の大人」の一人が徹之さんです。今回、金沢に明石洋子さん、徹之さん親子をお迎えし、お二人のお話をおうかがいすることで、たくさんの元気をもらいたいと思います。ぜひ、お誘い合わせの上、ご参加下さい。

日時 10月24日(日)午後1時30分開演  
場所 金沢市駅西健康ホール「すこやか」  
金沢保健所3階(金沢駅西合同庁舎隣)  
金沢市西念3丁目4番5号 TEL076-234-5110

会費 1,000円(当日受付にお持ち下さい。)  
申し込みはいりません。当日会場にお越し下さい。

主催 いしかわTEACCHプログラム研究会

問い合わせ  
事務局 木崎伸子 TEL/FAX 076-274-1946



# 会員リレーエッセイ

## コンタクトレンズが「高度管理医療機器」に

牛村 繁 (美川町・眼科)

来月四月から薬事法が改正され、コンタクトレンズ（CL）が高度管理医療機器（名称が医療用具から医療機器に変わります）に分類されます。高度管理医療機器とは、人体に与えるリスクが高いもので、その中には、輸液ポンプ、透析器、人工心肺装置、人工呼吸器、除細動器、ペースメーカー、縫合糸、人工骨、歯科用インプラント材などが含まれています。つまり、CLもこれらの医療機器と同じくらい高度な管理を必要とするものとみなされたわけです。

ところが、CL以外の医療機器はすべて、医師や歯科医師が関与するものであり、器械メーカーから直接患者さんに販売されることはありませんが、CLの多くは普通の日用品と同じようにディスカウントのCL量販店やインターネットで販売されています。本来、眼科医が管理すべき医療機器であるにもか

かわらず、今回の改正でCL販売が許可制になり、CL管理はますます眼科医から遠のいていこうとしています。

そもそも、今回CLが高度管理医療機器に指定されたのは、日本眼科医会が行った調査で、CLによる眼疾患が非常に多いことが分かったためです。使い捨てCLの使用期限を守らずに長期間使ったり、CLを入れたまま眠ったり、CLの手入れが悪かったりと、CL装用者に危機意識のまったくないことが、このような結果につながったと考えられます。

CLを医療機器と捉えて取り扱っている人はどのくらいいるでしょうか。最近ではカラーCLも普及し、CLをファッションの一部としか考えていないのではないのでしょうか。

これほどまでにCLに対する危機感がなくなってしまう原因には、使い捨てCLが出現し、CLを利用する人が増加したことに合わせ、CL量販店が低価格で販売し、CLの管理が眼科医の手を離れていったことがあげられます。

では、危機意識がなくなってしまったCLによる眼疾患を予防し、少なくするためにはどうすればよいのでしょうか。一度危機意識のなくなってしまう人を教育するのは、なかなか大変なことです。ですから、これから新しくCLを始めようとする人たち

確かに区分され、二十一歳未満は、すべてカジノという満はゲームをする区域に足を踏み入れることが違法となります。見つければ即刻退去で、チップやコインは全額没収になります。また、特に東洋人は若く見られるためか、年齢確認のためにしばしばIDの提示を求められます。家内などは「まらねえ。家内などは『まらねえ。家内などは』という『パスポート見せろ』っていわれちゃった！」という本当に開いた口がふさがりません。

ホテルの一階はほぼ例外なくカジノがあり、ホテル以外のカジノも多いため、通称ストリップと呼ばれる目抜き通りとダウンタウンのちよつと大きな建物の一

## カジノの楽しみ方入門

ラスベガスの紹介をするのにカジノを避けて通ることはできません。ラスベガ

ス旅行をしてカジノへまったく行かないのは、せっかくの醍醐味を放棄することになり、ハワイまで行ってビーチに一度も出ないとか、開業医になって保険医協会に入会しないことに等しい(?)と言わざるを得ません。

カジノゲームの参加資格は「二十一歳以上であること」だけです。これはとても厳格に守られていて、ゲームをする場所と通常の通路は床の色を変えるなど明

階は、すべてカジノという満はゲームをする区域に足を踏み入れることが違法となります。見つければ即刻退去で、チップやコインは全額没収になります。また、特に東洋人は若く見られるためか、年齢確認のためにしばしばIDの提示を求められます。家内などは「まらねえ。家内などは』という『パスポート見せろ』っていわれちゃった！」という本当に開いた口がふさがりません。

ホテルの一階はほぼ例外なくカジノがあり、ホテル以外のカジノも多いため、通称ストリップと呼ばれる目抜き通りとダウンタウンのちよつと大きな建物の一

て頂きたいのが、スロットだし高級カジノでは、一回クラブの存在です。これは二十一歳以上なら専用ブースで写真付のIDを提示すれば誰でも入会でき、その際にもプレイヤーズカードが発行されます。これはポイントカードみたいなものを得ることができ、いろいろな特典を享受することができます。ゲームに使う金額の〇・二〇・三〇程度の現金が返ると一分で八〜十回プレイできます。すると一時間で二千五百ドル突っ込んだことになり、勝ったり負けたりしながらの金額を使ったりしますが、実際に馬鹿にできないほどの金額になり、勝ち負けに影響することさえありません。

その前にぜひ知ってお

120年前の日本に凄いやつらがいた!

秩父事件120周年記念作品

# 草の乱

KUSA NO RAN

今秋全国上映開始

11月3日(祝日) 石川県教育会館(香林坊)  
(上映開始時間) \*午前10時 \*午前2時 \*午後6時

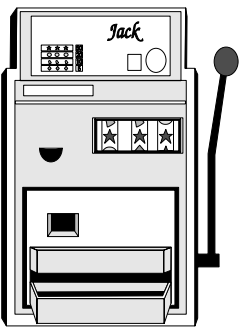
11月7日(日) 野々市町文化会館(フォルテ)  
(上映開始時間) \*午前10時 \*午前2時 \*午後6時 (上映時間1時間58分)

前売券 大人(中学生以上) 1,300円  
 シニア(60以上) 1,000円  
 当日券 大人1,500円・シニア1,200円

◎割引券ご希望の方は協会まで 076(222)5373

に、その危険性を十分に説明し、消毒方法などの手入れの仕方を正確に指導し、異常がなくても角膜炎やアレルギーなどが起こっていないか、定期的に眼科で検査を受けさせることが必要だと思います。

高度管理医療機器になったことをきっかけに、われわれ眼科医だけでなく、厚生労働省もこのCL問題をもちと国民に広め、CLに対する意識を変えさせる努力をしていただきたいものです。



ります。極論すれば「プレイヤーズカードを持たずしてカジノに足を踏み入れるべきではない」とさえ言えます。たとえば、一回五ドルでビデオポーカーをする(具体的な遊び方は次回ご案内します)、慣れてくると一分で八〜十回プレイできます。すると一時間で二千五百ドル突っ込んだことになり、勝ったり負けたりしながらの金額を使ったりしますが、実際に馬鹿にできないほどの金額になり、勝ち負けに影響することさえありません。

ます。極論すれば「プレイヤーズカードを持たずしてカジノに足を踏み入れるべきではない」とさえ言えます。たとえば、一回五ドルでビデオポーカーをする(具体的な遊び方は次回ご案内します)、慣れてくると一分で八〜十回プレイできます。すると一時間で二千五百ドル突っ込んだことになり、勝ったり負けたりしながらの金額を使ったりしますが、実際に馬鹿にできないほどの金額になり、勝ち負けに影響することさえありません。

### 囲碁

■出題 九段 佐藤昌晴

黒先勝ち 5分まで有段者へヒント) 3手目が好手。

(解答は2面にあります)

### 将棋

■出題 六段 高田尚平

6	5	4	3	2	1
	歩	馬	角	と	
	歩	王	皇		
		歩	歩		

持駒 飛角銀

<ヒント> 飛車をうまく活用する。10分で初段。(解答は2面にあります)

(もう百万円以上です)、この〇・四〇なら四〇ドルで、ランチなら十分、二人分になります。つまり戦略としては、コンプをう